

BDP-V6000 ファームウェアアップデート手順書

■ アップデート方法について

BDP-V6000のファームウェアをアップデートするには以下の2通りの方法があります。

1. 製品をネットワークに接続しソフトウェアを更新する方法

LAN ケーブルを使って、インターネットに接続し製品のソフトウェアを更新します。
インターネットに接続できる環境が必要となります。
詳しい方法は取扱説明書の43ページをご覧ください。

2. お客様自身でアップデートディスクを作成する方法

当社ホームページよりファームウェアをダウンロードし、CD-RもしくはCD-RWディスクに書き込んでアップデートディスクを作成し、ソフトウェアを更新します。
(CD-R/RWディスクへ書き込むパソコン環境が必要となります。)

***上記1と2、いずれの方法でも一度アップデートすると前のバージョンに戻すことはできません。**

■ お客様自身でアップデートディスクを作成する方法

本ホームページからファームウェアのダウンロードを行い、お客様がお持ちのCD-R/RWドライブを使用してアップデート用ディスクを作成していただきます。
そのアップデート用ディスクを用いて、ファームウェアのアップデートを行います。

アップデート用ディスク(CD-RもしくはCD-RW)を作成いただくために必要なもの:

- ・CD-R/RWドライブ
 - ・CD-R/RWライティングソフト
 - ・未記録のCD-RもしくはCD-RWディスク 1枚
 - ・サポートOS(注): Windows_ 98, 98SE, Me, 2000, XP, Vista
- ダウンロードファイルは自己解凍形式です。
Linux、MacOSなど、その他のOSをご使用の方はご利用いただけません。

アップデート用ディスク(CD-RもしくはCD-RW)を作成するためのライティングソフトは下記を推奨します。

- ・Windows® XP「標準 書き込み機能」
- ※PCの環境・条件により正常に作成できない場合があります。
書き込み動作を保証するものではありません。

市販のライティングソフトでもご使用になれます。使用方法はそのソフトの取扱説明書をご参照ください。

■ ファームウェアのダウンロード及びファイルの解凍

ファームウェアのダウンロードボタンをクリックします。
するとダウンロードについての注意文が表示されます。これを読んでいただき記載内容に同意される場合は”同意する”ボタンをクリックしてください。ダウンロードが開始されます。

ダウンロードしたファイル(BDP_V6000_Ver***.EXE)をダブルクリックしてファイルを解凍します。

- (1) 解凍先を指定してください。
指定しない場合はダウンロードしたファイルと同じ場所に解凍されます
- (2) BDP_V6000_Ver***.EXEが解凍され以下のファイルとなります。

DLdiscidentifier.txt
DLfile.pkg

■ アップデートディスクの作成

解凍してできたファームウェアファイルをCD-RもしくはCD-RWディスクに書き込み、アップデート用ディスクを作成してください。

下記の注意事項をよく読んでCD-RもしくはCD-RWディスクへ書き込んでください。

1. ディスクへの書き込み手順を正しく守って、書き込みしてください
2. 間違った書き込みをした場合、機器はアップデート用ディスクとして認識できないためアップデートを行うことはできません。
3. CD-Rディスクは、未使用ディスクをご使用ください。
4. CD-RWディスクは、消去してご使用ください。

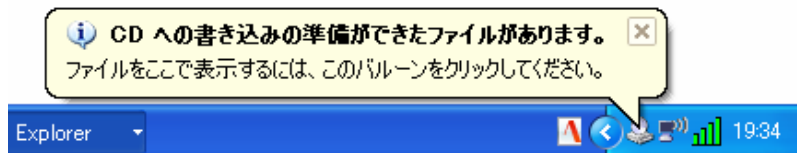
Windows® XP「標準 書き込み機能」でのアップデート用ディスク作成方法

- ① 任意のフォルダに解凍した アップデート用ファイルを、下の図のようにすべて選択し、右クリックで「送る(N)」を選択して、書き込むドライブに送ります。

注：ファイルの名前は絶対に変更しないでください。

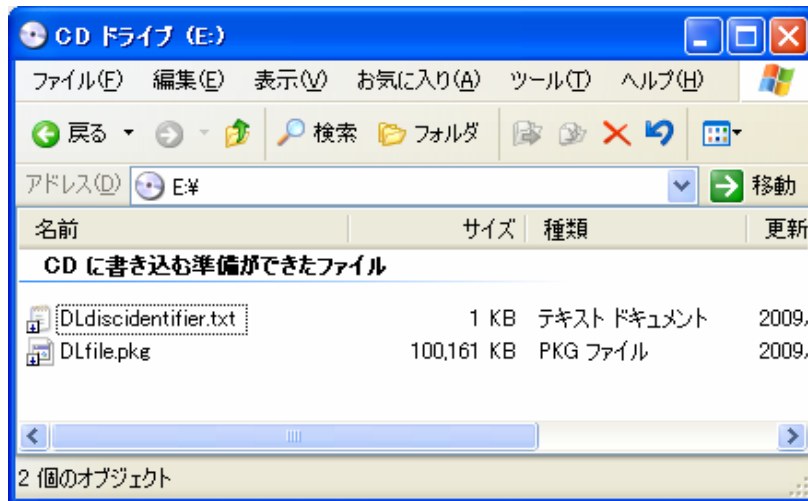


- ② 画面右下にバルーンが出ますので、ここをクリックしてください。



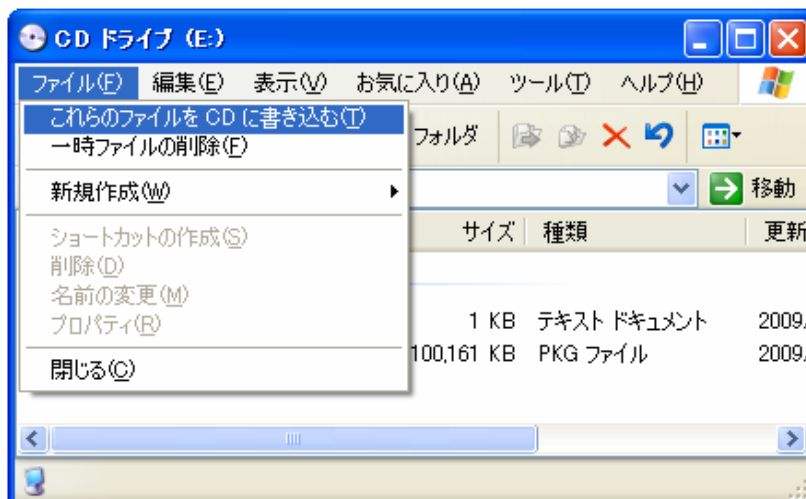
注:バルーンが出ない場合は、マイコンピュータで書き込むドライブをクリックしてくださ

下の図のようなウィンドウが表示されたら、書き込み準備完了です。

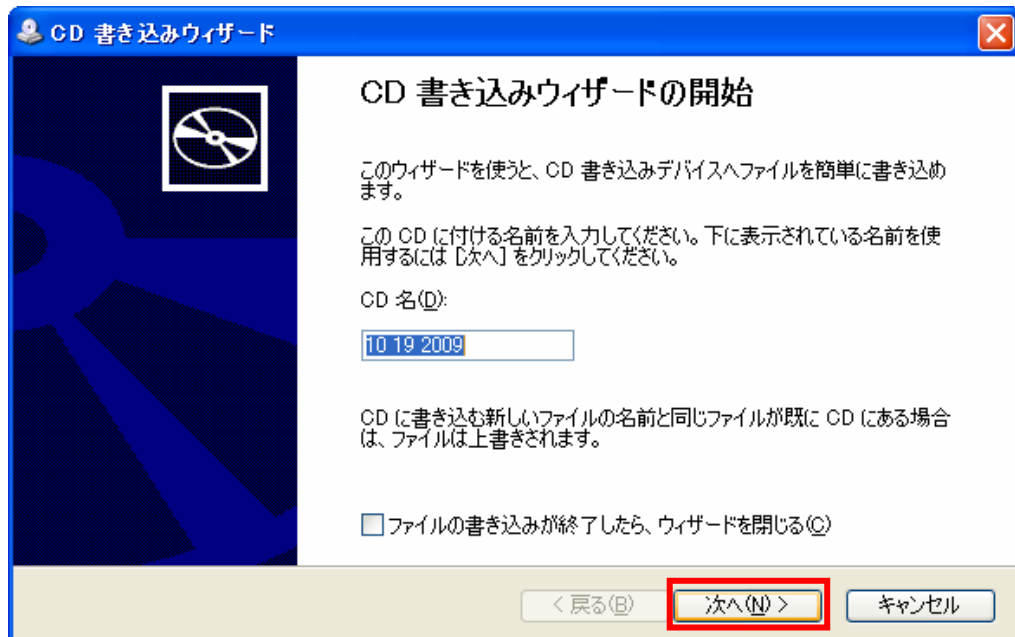


- ③ 書き込むドライブに CD-R または CD-RW ディスクをセットし、ファイル (F) の「これらのファイルを CD に書き込む (T)」を選択してください。

※ ディスクは何も書き込まれていないものを使用してください。
※ キズや汚れがあると失敗する場合があります。



- ④ 「CD 書き込みウィザードの開始」が表示されますので、「次へ」をクリックすると書き込みが始まります。



- ⑤ 書き込みが完了すると、ディスクが排出されます。
以上の操作で、アップデートCDの作成は終了です。

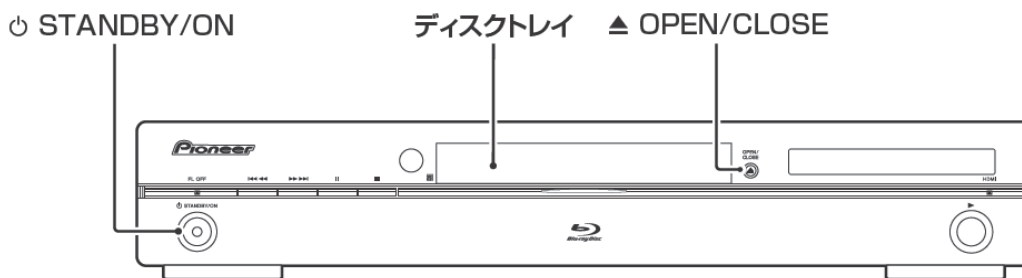
※当社は上記ライティングソフトの仕様変更やバージョン違いによる表示、動作の違い、その他PC環境などによって発生したCD-R/RW書き込み動作そのものについては、保証することはできません。
なお、CD-R/RWへの基本的な書き込み操作につきましては、お手持ちの取扱説明書をご覧ください。ただ、ライティングソフトメーカー、もしくは利用しているPCメーカーにご確認ください。
他のライティングソフトでもご使用になれますが、そのソフトの取扱説明書をご参照ください。

■ アップデート方法

注意

アップデートは5分～10分程度で終了します。アップデートが終了すると自動でディスクトレイが開きます。

アップデートの途中で画面が消えますが、ディスクトレイが開くまでは、絶対に電源を切ったり電源コードをコンセントから抜かないでください。*故障の原因になります。



アップデート手順（手順1～11）

アップデート専用ディスクを使用して、必ず下記の手順でアップデートを行ってください。また、全ての操作は本体のボタンを使用してください。

- ① STANDBY/ONを押して、本機の電源をオンします。
- ② OPEN/CLOSEボタンを押してディスクトレイを開きます。
- ③ アップデート専用ディスクをディスクトレイにのせます。
- ④ OPEN/CLOSEボタンを押します。
- ⑤ 自動でディスクトレイが閉まります。
*これ以降はアップデートが完了するまで一切の操作を行わないでください。
- ⑥ アップデートが開始されます。
・本体表示窓に'LOAD'と表示されます。しばらくすると'DISC-DWLD'と表示されます。その後約2分後、'DATACHECK'と'DOWNLOAD'を交互に表示します。
- ⑦ しばらくすると、本体表示窓に'DOWNLOAD'と数字が表示され、その表示と交互に'WR TIPL'、'WRT SD'、'WRT KRNL'、'WRT SYS1'、'WRT SYS2'、'WRT DRV'、'WRT FLC'の表示が順に表示されます。
- ⑧ アップデート開始から5分～10分後にディスクトレイが自動で開きます。本体表示窓に'DOWNLOADOK'と表示されたあと、電源が自動でオフになります。以上でアップデートが完了です。
- ⑨ ディスクを取り出します。
- ⑩ STANDBY/ONボタンを押して、本機の電源をオンします。
・ディスクトレイが自動で閉じます。
・手順9でディスクを取り出していないときは、再度アップデートが開始されます。このときはアップデートが完了するまで絶対に電源を切らないでください。
- ⑪ ファームウェアのバージョン確認方法にて本機のバージョンを確認してください。